



特許庁事業 中小企業等知財分析 レポートを用いたマッチング実証研究事業

中小・ベンチャー企業の知的財産を分析して効率的にパートナー候補(大企業)を抽出し、レポートの作成、マッチング・ディスカッションを実施します！

事業趣旨

この度、有限責任監査法人トーマツは、特許庁事業「平成29年度中小企業等知財支援施策検討分析事業(中小企業等知財分析レポートを用いたマッチング実証研究事業)」(本事業)を受託しました。

今後の中小・ベンチャー企業(以下、「中小企業等」という。)における事業活動では、自らの技術を権利化し、それを活用することで、新市場を切り拓いていくことが求められますが、そこで必要となる量産体制、販路、資金などを既に保有する大企業と対等なビジネスパートナーとなるのが、事業化の加速に有効と考えられます。

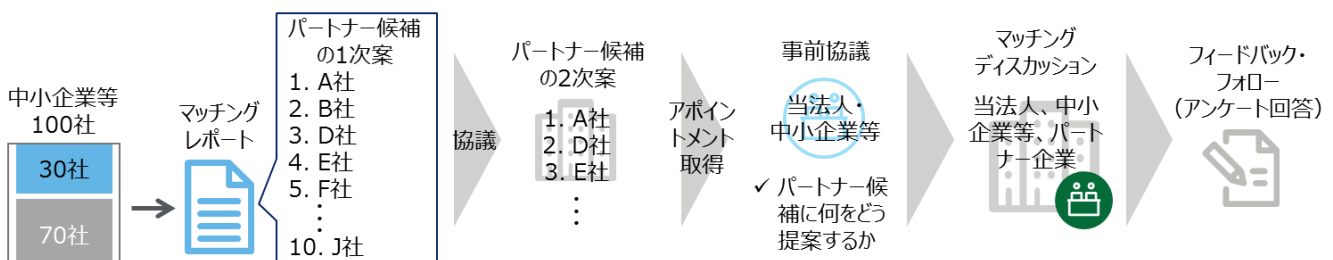
そこで、本事業は以下の2点を目的として本事業を実施します。

- ① 中小企業等の知的財産を分析することによって、効果的かつ効率的に理想的なパートナー候補を抽出する手法を確立する。
- ② 円滑・適切なマッチングを実現するため、マッチング・ディスカッションの際の留意点等を取りまとめるとともに、マッチング・ディスカッションの在り方について検討する。

この機会に、興味のある方は奮ってご参加ください。

本事業の特徴

- ・ 本事業では、中小企業等がお持ちの特許情報を基に、中小企業等の企業分析、技術動向分析結果を踏まえてキーワードと合致するパートナー候補企業を抽出し、レポート作成を行います。
- ・ また、希望企業にはレポートを基にパートナー候補企業の技術部、R&D関連部署、新事業関連部署等にアポイントメントを依頼し、中小企業等の技術提供や今後の開発の可能性についてディスカッションするためのマッチングを行います。



※中小企業等の必要作業、費用負担については、2ページの「募集対象企業」欄をご確認ください。

マッチングレポート

- ・ レポートの事前準備として、中小企業等の特許情報等※を参考にし、大企業とのマッチング提案に好適な技術領域を特定します。 ※例えば、中小企業等よりご提供いただける情報、特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)情報
- ・ 主要プレイヤーがどこか、開発の旬はいつごろか、どのような技術要素が中心かなど、マッチング提案に好適な技術領域のトレンドを概観します(技術動向分析)。
- ・ 上記技術領域において、キーワード分析等を基にし、中小企業等とのマッチング指数が高い企業をパートナー候補企業として抽出します。

募集対象企業

① 1社あたり10件程度の特許出願又は登録があり、パートナー候補を抽出するマッチングレポートの作成を希望する企業(最大70社)

- ※レポート作成にあたり、中小企業等に作業していただくことはありません。
- ※レポート作成費用について、中小企業等の負担はありません。

② 1社あたり10件程度の特許出願又は登録があり、パートナー候補を抽出するマッチングレポートの作成と、パートナー候補とのマッチング・ディスカッションを希望する企業(最大30社)

- ※レポート作成にあたり、中小企業等に作業していただくことはありません。
- ※レポート作成費用、事前協議・マッチングディスカッションへの当法人専門家の参加費用について、中小企業等の負担はありません。
- ※中小企業等には、パートナー候補とアポイントメントが取得できた場合に、パートナー候補企業との協議資料を作成していただきます。
- ※大企業とのアポイントメント取得・調整次第では、ディスカッションを必ずしも設定できるわけではありませんが、設定できるように努めます。
- ※ディスカッション後、必ずアンケートにご協力いただきます。

お申込方法及び注意点

- ① お申込方法
弊社担当者までご連絡ください。
- ② 注意点その他
 - ・ 希望企業が多い場合は、先着順といたします。
 - ・ 募集期間は2017年内の応募受付分とさせていただきます。
※状況に応じ、応募期間を延長する可能性もあります。

マッチング・ディスカッション同行者のご紹介



小林 誠 (こばやし まこと)

- デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社 知的財産グループのシニアヴァイスプレジデント
- 「the 2017 edition of IAM Strategy 300 – The World's Leading IP Strategists」の1人に選出
- 製造業、IT、生命科学業界において、国内外の M&A・ライセンス・合併会社組成に関するアドバイザー、IPデューデリジェンス、企業・ビジネス・無形資産評価、IP戦略コンサルティング、グローバル IP管理再編、技術主導の新規事業開発支援、特許マイニング・評価分析等に関するコンサルティングを行っている。
- 国際特許事務所において、特許出願、先行技術調査、ベンチャー支援、および特許戦略コンサルティング業務を経て、2007年より現職。

有限責任監査法人トーマツ

パブリックセクターアドバイザー

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル

担当: 伊豆 利正 Tel 090-9826 0085 E-mail toshimasa.izu@tohmatu.co.jp

佐藤 遥 Tel 080-4601-0277 E-mail haruka2.sato@tohmatu.co.jp

デロイトトーマツグループは日本におけるデロイトトウシュートーマツリミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームであるデロイトトーマツ合同会社およびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT弁護士法人およびデロイトトーマツコーポレートソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約40都市に約11,000名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。Fortune Global 500® の8割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約245,000名の専門家については、[Facebook](https://www.facebook.com/deloitte)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/deloitte)、[Twitter](https://twitter.com/deloitte)もご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイトトウシュートーマツリミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数を含みます。DTTLおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitteのメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細はwww.deloitte.com/jp/aboutをご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的な事案をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited